年間授業計画　様式例

東京都立つばさ総合高等学校 令和７年度（２年次用）　　教科　人間と社会　科目　人間と社会

教　科：　人間と社会　　科　目：　人間と社会　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　6 組

教科担当者：

使用教科書：（「人間と社会」　　）

教科　人間と社会　　の目標：

【知識及び技能】予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会的現実に照らし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会との関わりから課題を見出し、情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】演習や体験活動に主体的・協働的に取り組むことによって、人間としての在り方生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、互いのよさを生かしながら、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目　人間と社会　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。	社会的現実に照らし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会との関わりから課題を見出し、情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	演習や体験活動に主体的・協働的に取り組むことによって、人間としての在り方生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、互いのよさを生かしながら、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A単元 【知識及び技能】 第1章「人間関係を築く」、 第2章「学ぶことの意義」、 第7章「選択し、行動する」について理解を深め、解決に必要な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーション能力、チームワーク、自己理解・自己管理能力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 演習や体験活動に主体的・協働的に取り組む。	・指導事項 体験活動 ・アセスメントテストを活用した進路研究 ・探究学習プラットフォームを活用したテーマ研究 ・「学部・系統理解ガイダンス」を活用した進路研究 （ともに自立支援プログラム） 「履修指導」 第1章「人間関係を築く」、 第2章「学ぶことの意義」、 第7章「選択し、行動する」について理解を深め、コミュニケーション能力、チームワーク、自己理解・自己管理能力を養う。 ・教材　等 「人間と社会」	【知識及び技能】 ワークシートにおいて、他者の意見や行動・判断基準等を理解していることがわかる。 集めた情報を的確に整理することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 異なる考えや価値観への理解を深め、他者と相互に意見交換することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 体験活動およびグループワークにおいて、多様な価値観や判断基準を受け入れようとしている。また、社会の一員として主体的・協働的に行動しようとしている。	○	○	○	12
2学期	B単元 【知識及び技能】 第2章「学ぶことの意義」、 第7章「選択し、行動する」、 第19章「主権者・成年としての権利と責任」について理解を深め、解決に必要な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力、社会参画・公共の精神、人間関係形成・社会形成能力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 演習や体験活動に主体的・協働的に取り組む。	・指導事項 体験活動 「模擬投票」（大田区選挙管理委員会の協力による） 「履修指導」（本登録に向けて） 第2章「学ぶことの意義」、 第7章「選択し、行動する」、 第19章「主権者・成年としての権利と責任」について理解を深め、自己理解・自己管理能力、社会参画・公共の精神、人間関係形成・社会形成能力を養う。 ・教材　等 「人間と社会」	【知識及び技能】 ワークシートにおいて、他者の意見や行動・判断基準等を理解していることがわかる。 集めた情報を的確に整理することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 異なる考えや価値観への理解を深め、他者と相互に意見交換することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 体験活動およびグループワークにおいて、多様な価値観や判断基準を受け入れようとしている。また、社会の一員として主体的・協働的に行動しようとしている。	○	○	○	14
3学期	C単元 【知識及び技能】 第7章「選択し、行動する」、 第12章「支え合う社会」について理解を深め、解決に必要な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力、公共の精神、課題対応能力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 演習や体験活動に主体的・協働的に取り組む。	・指導事項 体験活動 「大学・専門学校入試・学校説明会」（自立支援プログラム）、 防災教育（蒲田消防署の協力による） 第7章「選択し、行動する」、 第12章「支え合う社会」について理解を深め、自己理解・自己管理能力、公共の精神、課題対応能力を養う。 ・教材　等 「人間と社会」	【知識及び技能】 ワークシートにおいて、他者の意見や行動・判断基準等を理解していることがわかる。 集めた情報を的確に整理することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 異なる考えや価値観への理解を深め、他者と相互に意見交換することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 体験活動およびグループワークにおいて、多様な価値観や判断基準を受け入れようとしている。また、社会の一員として主体的・協働的に行動しようとしている。	○	○	○	9 合計 35